

令和4年度予算の取り組み方針は、『新型コロナウイルス感染症の影響など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、名古屋市営交通事業経営計画2023の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、計画に掲げた施策・事業を着実に推進します。』とし、「新型コロナウイルス感染症等への対応」、「安全・安心の推進」、「快適・便利の向上」、「まちの活性化への貢献」及び「安定した運営基盤の確立」に重点を置いた予算編成を行いました。

■市バス事業

1. 業務の予定量

(1) 最多運転車両数	1日	904両
(2) 運転キロ	1日	98,100キロメートル
(3) 乗車人員	1日	290,500人

2. 収支の状況

収益的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和4年度予算
収入	経常収入	24,737
	営業収益	18,514
	うち運輸収益	14,988
	営業外収益	6,223
	うち一般会計補助金	6,016
支出	経常支出	26,549
	営業費用	26,299
	うち人件費	13,450
	営業外費用	240
	その他	10
営業収支	△ 7,803	
経常収支	△ 1,981	
特別収支	—	
純損益	△ 1,981	
累積欠損金	△ 36,576	

資本的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和4年度予算
収入	資本的収入	1,871
	企業債	1,810
	高速度鉄道事業会計出資金	39
	その他	22
	支出	資本的支出
建設改良費		1,870
企業債償還金		1,512
借入金返還金		416
その他		10
資本的収支	△ 1,937	
資金不足額	△ 414	
企業債残高	6,136	

■地下鉄事業

1. 業務の予定量

(1) 最多運転車両数	1日	674両 (116編成)
(2) 運転キロ	1日	186,300キロメートル
(3) 乗車人員	1日	1,096,700人

2. 収支の状況

収益的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和4年度予算
収入	経常収入	80,820
	営業収益	74,055
	うち運輸収益	67,168
	営業外収益	6,765
	うち一般会計補助金	3,142
支出	経常支出	81,265
	営業費用	73,934
	うち人件費	26,633
	うち減価償却費	24,154
	営業外費用	7,321
	うち支払利息	3,763
その他	10	
営業収支	△ 4,220	
経常収支	△ 1,561	
特例債元金償還補助金	2,176	
実質経常収支 (※1)	△ 3,737	
特別収支	—	
純損益	△ 1,561	
累積欠損金	△ 215,406	

資本的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和4年度予算
収入	資本的収入	15,885
	企業債	10,933
	一般会計出資金	2,571
	貸付金返還金	78
	一般会計補助金	1,442
	国庫補助金	350
	その他	511
支出	資本的支出	46,327
	建設改良費	14,019
	企業債償還金	17,558
	平準化債償還金	3,086
	特例債償還金	2,176
	緩和債償還金	9,439
	その他	49
資本的収支	△ 30,442	
資金不足額	△ 57,934	
資金手当債残高	137,708	
実質資金不足額 (※2)	△ 195,642	
企業債残高	375,233	

(※1) 実質経常収支

実質的な経営成績を表すために、一般会計補助金のうち「特例債元金償還補助金」を経常収支から除いたもの。

(※2) 実質資金不足額

実質的な資金不足の実態を表すために、資金不足を補うために発行した企業債の残高を含むもの。